

# 統計データからみる関東の農林水産業

## 2 関東農政局管内の米（1）

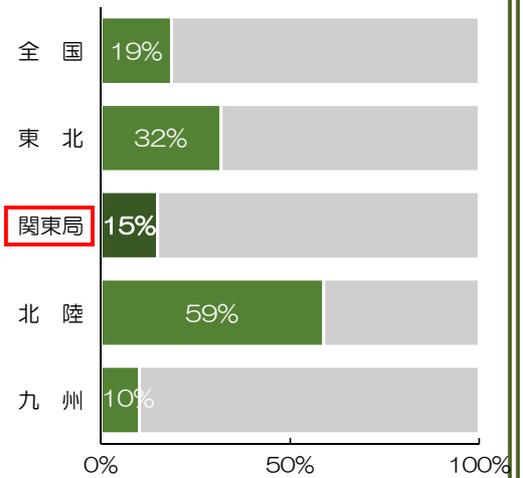
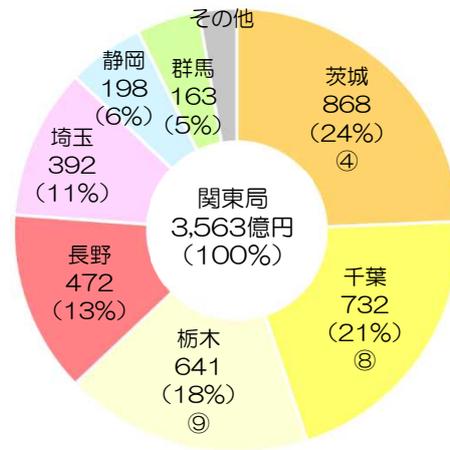
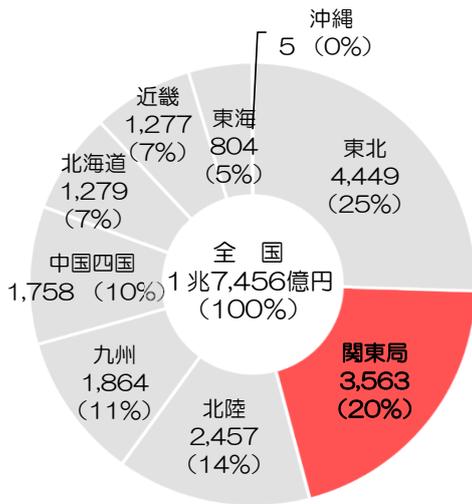
- 関東農政局管内の米の産出額は3,563億円で、全国の2割を占めています。
- 都県別にみると、茨城県が868億円（全国4位）で最も多く、次いで千葉県が732億円（同8位）、栃木県が641億円（同9位）の順となっています。
- 産出額計に占める米部門の割合は15%で、全国平均と比べ4ポイント低くなっています。

### 米の産出額（平成29年）

農政局別

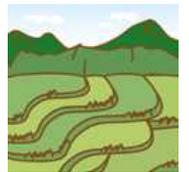
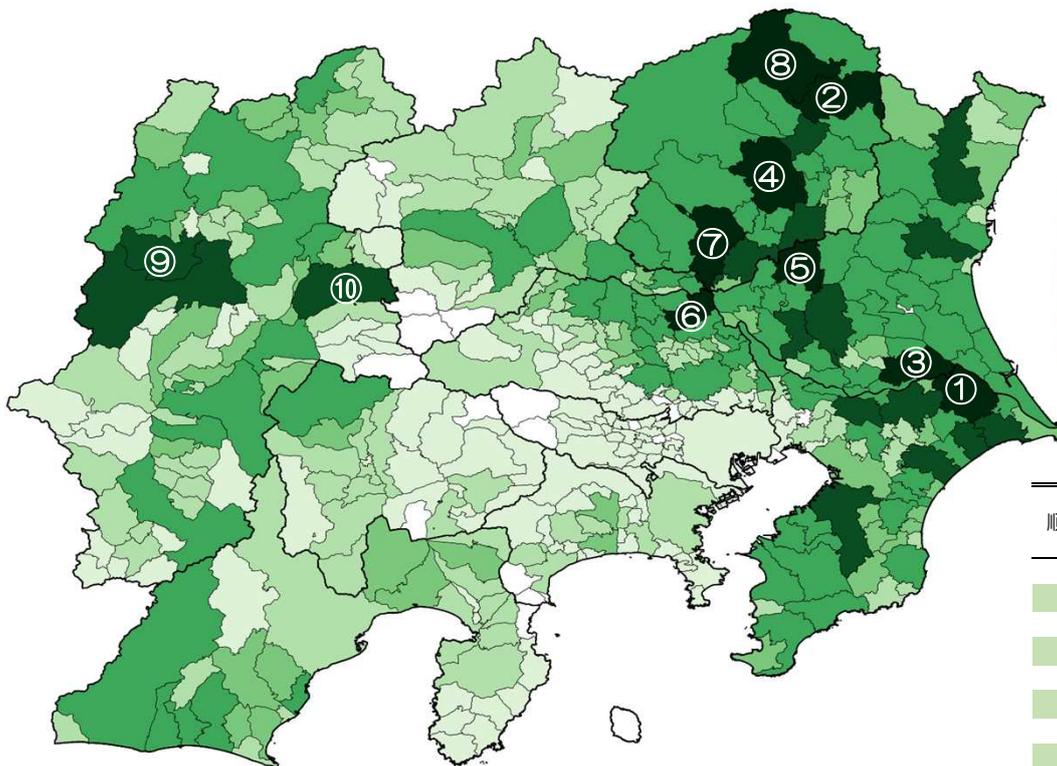
都県別（関東局）

米が占める割合（農政局別）



○数値は、都道府県順位です。

市町村別推計（関東局）



関東局上位10市町村（米）

単位：億円

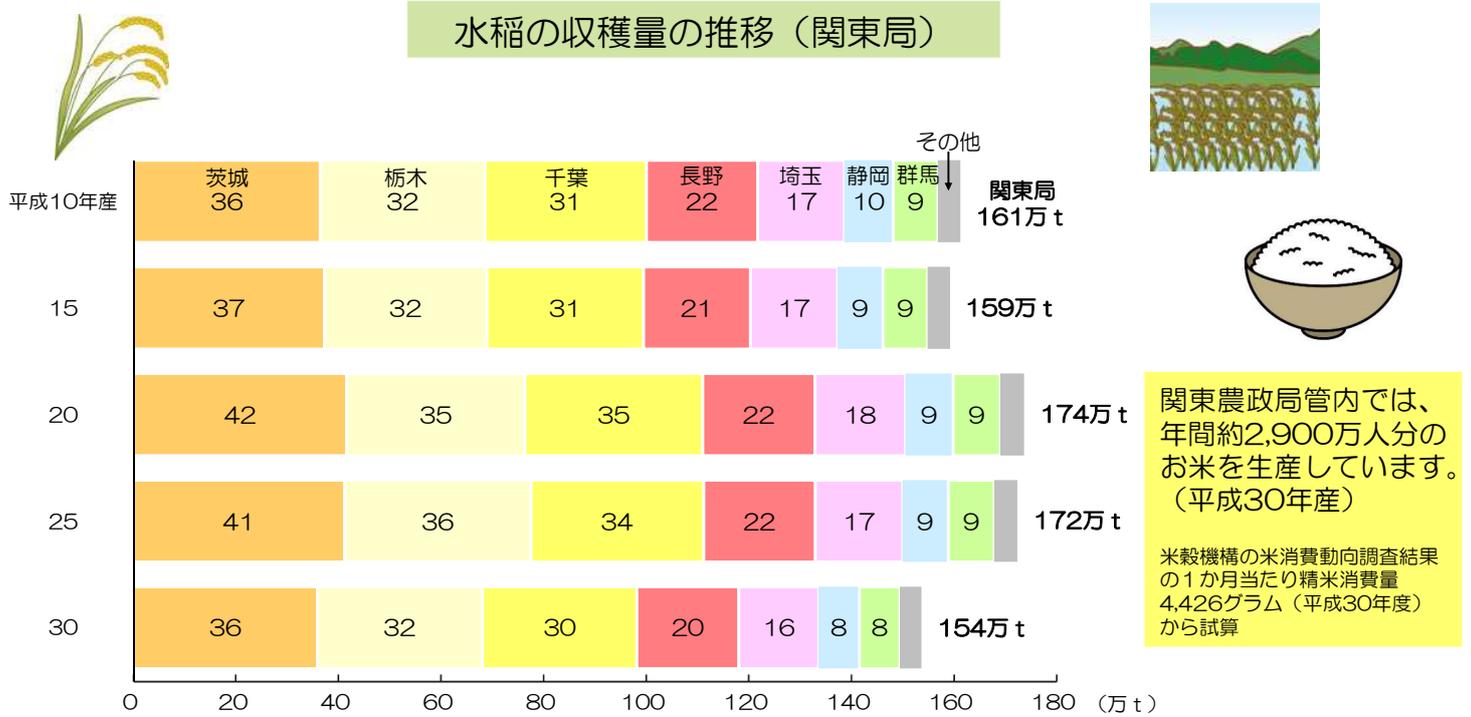
順位	都県	市町村	農業産出額
1	千葉	香取市	83.0
2	栃木	大田原市	75.7
3	茨城	稲敷市	73.6
4	栃木	宇都宮市	68.0
5	茨城	筑西市	67.2
6	埼玉	加須市	58.9
7	栃木	栃木市	52.7
8	栃木	那須塩原市	50.6
9	長野	安曇野市	46.0
10	長野	佐久市	45.3

資料：農林水産省「生産農業所得統計」、市町村別農業産出額（推計）

# 統計データからみる関東の農林水産業

## 2 関東農政局管内の米（2）

○ 関東農政局管内の水稻（子実用）の収穫量（平成30年産）は154万tで、25年産に比べ19万t（11%）減少しています。



資料：農林水産省「作物統計」

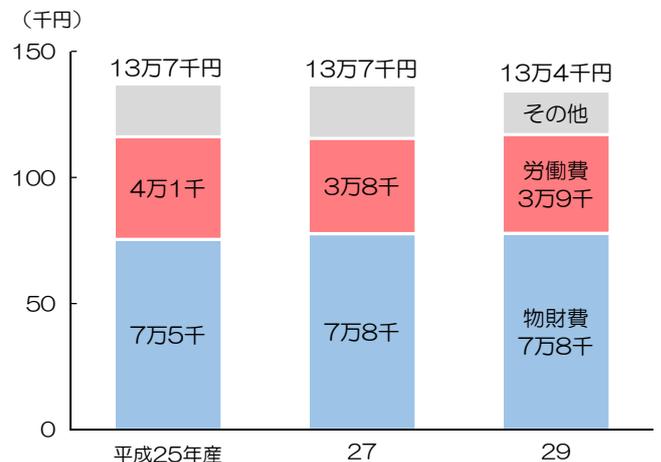
- 関東農政局管内の販売目的で水稻を作付けした経営体（平成27年）は20万8千経営体で、22年に比べ4万3千経営体（17%）減少したものの、1経営体当たりの作付面積は1.2haで、22年に比べ0.2ha増加しました。
- 米の10a当たり全算入生産費（平成29年産）は13万4千円で、25年産に比べ3千円（2%）減少しています。

### 販売目的で水稻を作付けした経営体数及び1経営体当たりの作付面積（関東局）



資料：農林水産省「農林業センサス」

### 米の10a当たり生産費（生産コスト）の推移（関東局）



注：その他は、便宜的に全算入生産費から費用合計（物財費及び労働費）を差引き算出した。

資料：農林水産省「米及び麦類の生産費」